

ビジョン2050第2次実施計画の策定方針等について

1 概要

平成31年（2019年）3月に策定した「札幌市円山動物園基本方針ビジョン2050」に基づき、具体的な取組や事業を取りまとめた第1次実施計画（令和元年度から5年度までの5か年を計画期間）を令和2年（2020年）3月に策定した。

現計画の計画期間が令和5年度までであるため、札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023の策定を踏まえて、令和5年度に第2次実施計画を策定する。

2 方針

第1次実施計画の取組状況（資料2－3左側、資料2－5、資料2－6参照）を評価し、その結果や現状の課題を踏まえ、今後5年間で重点的に強化すること（資料2－7参照）を明確にし、その方向に沿った取組・事業をまとめる（資料2－3右側参照）。

また、動物園が生物多様性の保全の役割を果たしていくことを意識づけていくために、各取組・事業について、持続可能な開発目標（SDGs）の達成や生物多様性国家戦略2023-2030、次期生物多様性さっぽろビジョンとの関連性がわかる一覧も掲載する。

【想定される取組・事業】

- 札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023計上事業
- 第1次実施計画の継続事業
- 第1次実施計画の取組状況や動物園条例の制定に伴い、新たに実施する事業
(動物福祉評価、動物園ステップアップ制度、市民等との協働による生物多様性保全、基金の有効活用、動物園運営を担う人材の育成など)
- 施設整備に関する事業（施設の長寿命化、大規模改修等の整備計画の検討）

3 スケジュール（想定）

—令和5年（2023年）—

7月26日 市民動物園会議へ策定方針報告

8月上旬 動物園・環境局において策定案をまとめる

8月下旬～11月 企画調整システム（市長副市長会議）

11月下旬～12月初旬 市民動物園会議への報告

12月初旬 市議会総務委員会への報告

—令和6年（2024年）—

1月下旬～2月下旬 パブリックコメント

3月下旬 第2次実施計画策定